



## 飲酒運転の検挙数増加

広島県内の飲酒運転の  
検挙数(令和5年7月末)

**239件**

昨年より+42件

**急増中**



### 刑事罰・行政処分

酒気帯び運転の場合

3年以下の懲役または50万円以下の罰金  
免許取消し(欠格期間2年)

※呼気1 liter中のアルコール濃度0.25mg以上のケース)

### 社会的な地位、信用の失墜

懲戒免職、逮捕されれば実名報道...

### 事故をした場合は多額の賠償金

- ・被害者への賠償金は高額
- ・保険に入っていても自身のケガや車両保険の保険金は免責事由により受け取り不可

**飲酒運転  
の代償**

安全運転管理者選任事業所の皆様へ

### アルコール検知器の準備はお済みですか？

令和5年12月1日からアルコール検知器を使用した運転前後の酒気帯びの確認が義務化されます！

